

Vol.58 / 新春号

平成29(2017)年2月1日発行
(年3回7・11・2月発行)

ひ

ま

日農工会報

わ

り



年頭挨拶

日農工会長
経済産業省 製造産業局長・産業機械課長
農林水産省 技術普及課長



韓国出張報告



ベトナムのFoodexpo出展報告



除雪機による事故を防ごう!



新社長の紹介



表紙撮影 杉本翔太さん

新年賀詞交歓会

平成29年1月10日(火)東京都港区白金台・八芳園にて新年賀詞交歓会を開催しました。

来賓として、経済産業省大臣官房審議官三田紀之様、農林水産省生産局長枝元真徹様から新年のご挨拶をいただきました。会員・関係省庁・関係団体を合わせ約220名の方々にご参加いただき、新春にふさわしい盛大な宴となりました。



木下会長新年の挨拶

会場では、新しく設立された「日農工・女性活躍ネットワーク」に各企業から参加される方にもお越しいただきました。

翌日の1月11日(水)に第1回会合が開かれ、参加されたみなさん全員が初めて顔を合わせました。



女性活躍ネットワーク参加者のみなさん



編集後記



▽ コーポレート・アイデンティティ(CI)を日本で最初に導入したのは、1975年のマツダ(当時の東洋工業)だと言われています。企業が掲げる理念や存在価値を体系的に整理し、それに基づく行動指針を内外で共有することでより良い企業活動を行っていかうということですが、「情報の90%は視覚を通じて伝わる」と言われるように、ロゴマークは重要な位置を占めています。その流れはブランディングとしてマーケティング戦略の一つになっており、今では企業のロゴマークは製品の差別化ツールとしてすっかり定着しています。

▽ さて、このような動きは工業会にも及んでおり、多くの団体がロゴマークを持っています。日農工と付き合いのある海外の工業会のロゴマークを比べてみると、お国柄が見えてきて面白い。デザイン的に洗練されているのは、やっぱりフランスのAXEMAとイタリアのUNACOMAが双璧でしょうね、きっと。



一応、アジアから中国のCAMDAと韓国KAMICOはこのとおり・・・上2つと比べるとかなりダサイ。



▽ えっ、日農工のロゴマークはどうなんだ？って、実は・・・ないんですよ。あ～恥ずかしい。

ひまわり - 日農工会報 - Vol.58 / 新春号

平成29(2017)年2月1日発行

発行人 / 田村敏彦

発行所 / 一般社団法人日本農業機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号(機械振興会館)

TEL 03-3433-0415 / FAX 03-3433-1528

URL <http://www.jfmma.or.jp>

E-mail sunflower@jfmma.or.jp